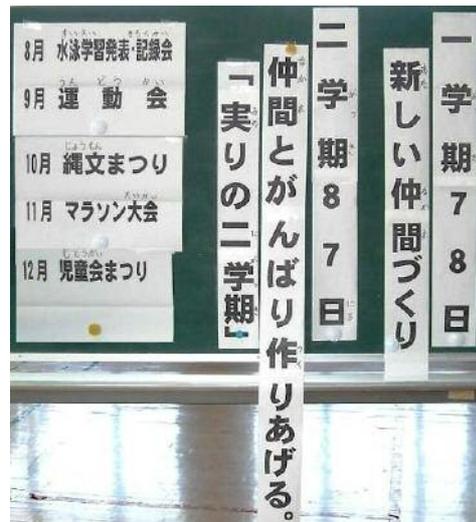


## みんな元気に、二学期が始まりました。

18日の始業式は市内では早めの方でしたが、子どもたちは休みに制作した課題や荷物を抱えて元気に登校しました。水の事故、交通事故など報告は一切なく元気に二学期を迎えられるのが何よりでした。



始業式では5名の学年代表の皆さんが2学期に向けての決意を發表しました。校長講話は、一学期で作上げた新しい仲間の絆を基に、力を合わせて行事を作り上げていく二学期にしましょうと話しました。

また、8月は原爆記念日、終戦記念日があり平和へのメッセージが語られる時でもあります。北朝鮮の動向や、米国オバマ大統領のメッセージのせいでしょうか、今年は核兵器のことも多く話題となっていました。フレッシュなスタートの日でもあるのですが、千曲市平和のつどいに6年生Kさんが発表した「平和のために（自分が）どうすればいいか考えたい……」というすばらしい文章を紹介しました。そして「原爆記念日」のこと、「終戦記念日」のことを児童のみなさんに伝えながら、「平和な世界を築くために、皆さんもさらに勉強し、努力する人になってほしい。」と話しました。

### 一年「七夕まつり」8/20

夏休み中飾った七夕の前で、願い事を發表し火をつけて空に願い事を届けました。



### 更級小の様子を發表 8/19

あんずホールで行われた市教職員研修会で今年度取り組んでいる「教えて考えさせる授業」の研究について發表しました。



## 夏休み作品展・水泳学習参観



「もぐればつかまらない」とみんな真剣！ 一年生



「見事な泳ぎ」さすが6年生

今週はどの学年も水泳の授業参観でした。たくましく成長し水泳の力が伸びた姿を見ていただけたと思います。校内の夏休みの研究作品も20日から展示していただいています。3年生の石を見立てた図工作品などもあります。作品の完成にお父さんお母さんの力を借りたと話してくれる児童もいましたが、作品制作を通して親子のコミュニケーションが深まることは大事かと思っています。継続した観察の記録など努力が見られた作品は選ばれて戸倉小学校での更埴科学展に今週末展示しています。



## 縄文まつりに向けて 実行委員長 豊城巖さんのお話しを聞く会



「縄文まつり」は今年で17回目を迎えます。更級の里友の会の方々が、どうしてこのおまつりを始めたのかお話しをうかがいました。豊城さんは、更級小学校卒業の大先輩として学校の宝物の「校歌」「ムクロジの木」「騎馬戦の像」「玄関の杉の柱」にふれながら、3世代いっしょに校歌が歌えることのすばらしさ、更級の人たちがいかに学校を大切にしてきた

たかについて話してください、私たちの祖先の縄文の人たちが自然を大切にし、力を合わせて生きてきたことに学ぼうと始めたおまつりであることを、語ってくださいました。学校をこんなにも応援してくれる方々がいて、今まで以上にがんばって参加したいとの感想もありました。

いいお話しをありがとうございました。

